

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 三菱ガス化学株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒100-8324 東京都千代田区丸の内2-5-2三菱ビル	
本票作成	部署名：三菱ガス化学株式会社 水島工場 研究技術部				
主たる業種	分類コード	1	6	業種名：化学工業	
事業の概要	キシレン類の異性化・分離及びその誘導体の製造。(キシレン生産能力630,000t)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島工場		倉敷市水島海岸通3-10	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 30 年度 ~ 平成 32 年度 (3 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 3.3 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成29年度)			目標年度 (平成 32 年度)					
	408,139 t CO ₂			394,670 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成29年度) の排出量					
	①	水島工場		408,139 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製造業として事業変化もあり、コントロールできる数値として生産数量(キシレン換算)を採用しています。		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
			0.433	0.419
		t CO ₂ / (t)	t CO ₂ / (t)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ/GHG削減に関しては、本社に事務局を置くGHG対策チームを組織し全社的に活動を行っています。そのGHG対策チームにおいてエネルギー原単位1.1%/年改善を目標としており、全社的活動にリンクする目標削減率としました。(温室効果ガス排出原単位1990年度比66%以下)

【目標削減率達成のための推進体制】

工場のエネルギー管理体制にて、全社的なGHG削減目標／RC目標に基づく目標設定を行い、個々のテーマについてはTPM活動における省エネルギー（個別改善）において取り組んでいます。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
水島工場	各装置毎の省エネルギー活動（個別改善活動）を通して温暖化ガス排出削減に取り組んできました。（排熱回収や低圧蒸気の有効利用、運転最適化によるエネルギーロス低減など。） 又、継続的に省エネルギー活動を行うべく、省エネルギープロジェクトを2014年に実施し、摘出した案件を2015年から2017年の3箇年計画で取り組んできました。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
水島工場	活動の内容はこれまで同様、各装置毎の個別改善（省エネルギー活動）が中心になります。現在取り組んでいるテーマとして、下記項目があります。 ①ボイラー運転最適化（低負荷運転時の最適化） ②蒸気タービン運転最適化（運転最適化による発電量最大化） ③各製造課蒸気の有効利用（余剰蒸気の有効利用、低負荷時の最適化）

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--